

家庭教育を見つめ直すきっかけに～43日間の夏休み～

校長 平山 淳郎

以前、家庭教育学級の開講式の中で話をしたことがありましたが、平成26年4月から施行されている「鹿児島県家庭教育支援条例」をご存知でしょうか。この条例は、児童虐待の急増など、昨今の家庭教育の抱える問題等への対応として、家庭教育を支援するための施策を総合的かつ計画的に支援するためにつくられました。その前文に、次のようなことが書いてあります。

「家庭は教育の原点であり、すべての教育の出発点であると言われる。このことは、子どもにとって親が人生最初の教師であるとも言える。基本的な生活習慣、豊かな情操、他人に対する思いやり、善悪の判断などの基本的な倫理観、自立心、自制心などは、愛情による絆で結ばれ、家族との触れ合いを通じて、家庭で育まれるものである。特に、幼少期における家庭教育は、人の一生に大きな影響を及ぼす面があり、学校の役割は、その家庭で造り上げられた土台の上に建物を乗せるようなものである。」つまり、全ての教育の基礎は、まず家庭教育であり、それを支える保護者の役割は、極めて重要であるということです。さて、7月20日から夏休みが始まります。子どもたちは、43日間、家庭で自由に生活することとなります。そこで、この期間中、家庭教育を見つめ直し、いろいろと工夫してみる機会にしてみてもはどうでしょうか。以下に取組の具体例をあげますので、ぜひ参考にさせていただけたらと思います。

① 規則正しい生活習慣を継続させる。

- 決まった時刻に起き、午前の過ごし方を充実させる。
 - ※ 午後に精神的ゆとりが生まれる。
 - ※ 翌日の午前中することを決めてから寝るようにさせる。
- できる仕事を分担し、取り組ませ、見届ける。
 - ※ 分担した仕事は、必ず本人にやり遂げさせる。
- 今日やったことについて、夕食時などの話題にする。

② 夏休みの課題を把握し順調に進めさせる。

- 学習場所を整理させ、集中できる環境をつくらせる。
 - ※ 学習を始める時刻、場所を決め、夏休みに入るまでにきれいにそうじさせる。
- 保護者も早い段階で夏休み課題の内容を把握し関心をもつ。
 - ※ 定期的に進捗状況を確認する。
 - ※ 可能なら自由研究(理科・社会・図画工作・作文など)と一緒に取り組む。
(優れた作品の情報収集から入るのも有効です。)

③ 交通事故、水難事故等から子どもを守る。

- 自転車の乗り方、飛び出し、危ない場所への立ち入り等について具体的に注意する。
- 手洗い、うがいの励行、熱中症防止等について声かけする。

とにかく、はじめの1週間が勝負です。
各家庭でできることを実践してみてください！



【家庭でなわとびにチャレンジ】



【子ども会行事の話し合い】



【交通事故・水難事故の防止】





《水泳授業参観・学級PTA》



7月4日(木)に水泳授業参観と学級PTAを行いました。今年、創立150周年ということでプールサイドに高圧洗浄機で「祝150」と「1, 2, 3, 菱ダー!」の文字を書き、水泳授業参観をちょっぴり盛り上げました。保護者の方々が見守る中、子どもたちは、日頃の水泳学習以上に元気よく活動することができました。そして、最後には、鳥越電設の高所作業車に乗った鳥越・吉岡カメラマンが上空から記念撮影。しっかりと創立150周年記念誌に掲載しようと思います。また、その後、学級PTAを行いました。1学期の子どもたちの様子や夏休みの過ごし方などの説明がありました。夏休みに子どもたちが怪我がなく安全に過ごせるように御家庭や地域でも声かけよろしくお願いします。

《第1回菱田子ども会話し合い》

8日(土)の1時間目に第1回菱田子ども会話し合いを行いました。子ども会育成会会長の吉岡さんとPTA副会長の西平さん、平城さん、上村さんが子ども会の担当です。

これまでの子ども会活動とのちがいや年間計画などを子どもたちに伝えました。また、これからどんな子ども会活動をしたいかをグループで話し合いました。子ども会の児童会長は、竹井鈴愛さんです。実行委員は、川越月琴さん、西原憂珠さん、木村瑞希さん、下伊倉心美さんです。今後の子ども会活動を充実していきたいと思います。



《学校保健委員会》

8日(土)の2時間目に学校保健委員会を行いました。参加者は、20名でした。今回は、保健主任の小野先生と養護教諭の伊豫田先生から4、5月に行った健康診断の報告と今年度の保健のテーマの方法性について話し合いました。その後、平山校長先生から熱中症の対策や家庭内ルールの設定の仕方や実践の方法などの話がありました。特にネット社会と賢く向き合うことが、子どもたちの脳の成長に大切であることを再確認しました。



《ひまわり集会》

6月1日～8日は、校内人権週間でした。この週間では、さらに友だちのいいところを見つれたり、異年齢集団と一緒に活動したりして、自己肯定感や自己有用感を高めることを目的としています。今回は、ひまわり班(異年齢集団)で、参加型の人権集会を行いました。人権同和教育担当の和田先生の話をよく聞いて、友だちと協力しながら風船運びゲームをしました。上級生が下級生に風船の運び方を優しく教える姿や下級生が上級生に「ありがとう」の気持ちを伝える場面などが見られ、温かな雰囲気の人権集会ができました。さらに、ひまわり集会では、総務委員会を中心にして、インターネットの使い方やネット上での人権などを学ぶ場を設定しました。今回の学びを日頃の学校生活に生かしていきたいと思います。



6月1日～8日は、校内人権週間でした。この週間では、さらに友だちのいいところを見つれたり、異年齢集団と一緒に活動したりして、自己肯定感や自己有用感を高めることを目的としています。今回は、ひまわり班(異年齢集団)で、参加型の人権集会を行いました。人権同和教育担当の和田先生の話をよく聞いて、友だちと協力しながら風船運びゲームをしました。上級生が下級生に風船の運び方を優しく教える姿や下級生が上級生に「ありがとう」の気持ちを伝える場面などが見られ、温かな雰囲気の人権集会ができました。さらに、ひまわり集会では、総務委員会を中心にして、インターネットの使い方やネット上での人権などを学ぶ場を設定しました。今回の学びを日頃の学校生活に生かしていきたいと思います。



《カブトムシ 羽化!》



先月、創立150周年記念で愛生会様からいただいたカブトムシの幼虫が成虫になりました。世話をしている児童が6月17日の朝、発見しました。カブトムシ相撲大会に出るぞ!出るぞ!出るぞ!



《8・9月の行事予定》

8月 13日(月)	学校閉庁日(～16日)
21日(水)	出校日
25日(日)	PTA奉仕作業
9月 1日(日)	PTA奉仕作業予備日
2日(月)	始業式、PTA理事会 いじめを考える週間 PTA愛の声かけ運動(～6日)
13日(金)	学級PTA・拡大家庭教育学級
22日(月)	敬老の日
22日(日)	秋分の日
23日(月)	振替休日
	アウトメディア・親子読書の日

